

平成23年度広域食品表示合同調査の結果について

1 調査実施日 6月22, 23日 9月29, 30日 12月8, 9日
3月1, 2, 8, 9日 ※計4回、10日間

2 調査結果

食品の種類別		調査施設数	品目数	表示実施率別施設数					不適正表示の内容
				100%	～80%	～40%	～1%	0%	
生鮮食品	農産物	91	23,436	82	9	0	0	0	名称・原産地欠落、栽培方法欠落、産地齟齬
	畜産物		8,549	91	0	0	0		
	水産物		5,013	91	0	0	0		
加工食品			9,722	88	3	0	0	0	原材料名欠落、原材料名一部欠落
全体		91	46,720	82	9	0	0	0	食品適正表示実施 90.1%

※H23年度の食品適正表示実施率は90.1%

- 施設全体では調査した91施設のうち、82施設で全ての品目に適正表示がされていた。残り9施設の表示実施率は80%以上であり、一部に不適正表示が見られた。
- 不適正表示の内容は、生鮮食品のうち農産物では主に原産地表示欠落や、しいたけの栽培方法表示なし、加工食品では原材料名欠落など。
- なお、調査全品目数(46,720品目)に対する不適正表示の品目数は計38品目であり、適正表示実施品目率は99.9%であった。

〈参考〉前年度までの結果

年度	回数(日数) (実施月)	施設数	品目数	表示実施率別施設数		適正表示実施率 (%)	不適正表示の内容
				100%	～80%		
H15	4回(8日) (6,9,12,3月)	86	39,077	18	68	20.9	水産物で40%未満の店舗あり、原産地、保存方法、添加物、アレルギー表示なし POPと品物の表示齟齬など
H16	4回(8日) (6,9,12,3月)	89	50,645	36	53	40.4	名称、原産地、養殖、解凍、添加物表示なし POPと品物の表示齟齬など
H17	4回(8日) (6,9,12,3月)	93	53,346	49	44	52.7	原産地、保存方法、添加物、アレルギー、生食用、原材料表示なし POPと品物の表示齟齬など
H18	4回(8日) (6,9,12,3月)	88	50,108	45	43	51.1	原産地、保存方法、添加物、アレルギー、生食用、解凍、製造者氏名住所、原材料表示なし POPと品物の表示齟齬など
H19	4回(8日) (6,9,12,3月)	96	46,997	49	47	51	名称、原産地、栽培方法、保存方法、添加物、アレルギー、生食用、養殖、解凍、製造者氏名住所、原材料表示なしなど
H20	4回(8日) (6,9,12,2月)	92	52,383	57	35	61.9	原産地、栽培方法、添加物、アレルギー、生食用、養殖、解凍、原材料表示なし など
H21	4回(8日) (6,9,12,2月)	95	53,826	63	32	66.3	原産地・栽培方法・原材料名・保存方法・解凍・養殖欠落、原産地不適切、POPとの齟齬、原材料名記載順不適切など
H22	4回(10日) (6,9,12,3月)	96	50,722	77	19	80.2	原産地、栽培方法、養殖、解凍表示なしなど